



佐藤クリスタル

国際交流員コーナー

CIR's Corner

2023年3月 - 第10号



皆さん、こんにちは！江別市国際交流員の佐藤クリスタルです。「国際交流員コーナー」とは、私が毎月作成する国際交流や多文化についての記事です。様々な興味深い国際的なテーマを紹介します。

今月のテーマ: セイントパトリックス・デー



セイントパトリックス・デーは3月17日に祝われています。アイルランド人と世界中のアイルランド系の人々にとって大切なお祝いです。

アイルランドでは、カトリックの神父の聖パトリックに因んだ祝日になっています。

聖パトリックは現代のイギリスで生まれましたが、当時はローマ帝国の領土でした。5世紀にキリスト教を広めるために、アイルランドに渡りました。その時代、アイルランド人はケルトの宗教の宗徒でしたが、聖パトリックは長期間の滞在の中で何千人ものアイルランド人をキリスト教に改宗させました。シャムロックという三葉のクローバーがキリスト教の「三位一体」を表していると説明し、キリスト教を広めるため、色々な工夫をしていました。そして伝説によると、聖パトリックは蛇の群に襲われたことがあり、復讐として、アイルランドから全ての蛇を追い出したそうです。今でもアイルランドには蛇がいません。聖パトリックが蛇を絶滅させたかは疑わしいですが、確かにアイルランドの歴史と伝説に大きな影響を及ぼしました。彼の命日の3月17日は宗教的な記念日とアイルランドの祝日になりました。



セイントパトリックス・デーはアイルランドだけではなく、アメリカ、カナダ、イギリス、オーストラリアなどの国でも祝われています。実は、世界の国民的な祝日の中で、最も祝われている日です。なぜアイルランドの祝日がたくさんの国で祝われているのでしょうか？その理由はジャガイモ飢饉です。1845年から1852年まで、ジャガイモ疫病がヨーロッパで広がり、多くの作物が腐ってしまいました。当時ジャガイモを主食としていたアイルランド人は特に苦しみました。しかもアイルランドを支配していたイギリスはアイルランドの国民に対して残酷で、状況がますます悪化しました。何百万人が貧困で、食べ物がなく、亡くなりました。その理由で、百万人以上がアイルランドから避難しました。殆どの難民がイギリスと北米とオーストラリアに行き、聖パトリックの祝日の伝統と習慣を持っていきました。新しい国に着くと、アイルランド人は嫌われ、差別を受けたため、セイントパトリックス・デーは宗教的な祝いよりも、アイルランド人にとって、団結と文化を肯定する祝いになりました。





セントパトリックス・デーの祝いは特にアメリカで人気になり、アイルランドの祝いより大規模になったかもしれません。コンビーフ(牛肉の塩漬け)とキャベツなどのアイルランド料理を食べたり、アイルランドのビールとウィスキーをガンガン飲んだりします。私のアイルランド人の友達がいつかアメリカの騒がしいセントパトリックス・デー・パーティーを体験したいと言っていました。殆どの都市はパレードも開催します。(ちなみに、東京や札幌でもパレードを開催しています。)レプラコーンというアイルラ



ンドの妖精の格好をする人が沢山います。

緑はアイルランドの色なので、多くの人はセントパトリックス・デーに緑の洋服を着ます。バーでは緑のビールを提供し、川を緑に染める都市もあります。子どもの時に、セントパトリックス・デーに緑を着用していない人がいれば、その人の腕をつまみました。小学校に入学した時、その遊びを知らない私は3月17日にピンクの洋服を着て登校しました。学校が終わったら、つままれすぎて、腕がものすごく痛かったです。その後はもう二度とその間違いをしませんでした。★



アイルランド島について



アイルランド島はイギリスの西にある島です。アイルランド共和国と北アイルランド(イギリス)に分かれています。アイルランド島は北海道とほぼ同じ大きさです。

ニックネーム: The Emerald Isle (エメラルドの島)

首都: ダブリン(アイルランド共和国)、ベルファスト(北アイルランド)

言語: 英語とアイルランド語

人口: 約700万人(アイルランド共和国: 約510万人、北アイルランド: 約190万人)

アイルランド系の人が多い国(人口の何%): オーストラリア(30%)、スコットランド(28%)、カナダ(14%)、アメリカ(11%)、イングランド(10%)

*ちなみに、私の旧姓の Cooley(クーリー)はアイルランド系で、DNA 検査によると、私は6%アイルランド系だそうです！

Photos: irasutoya.com, Washington Post, and
Wikimedia Commons



Contact Information

Ebetsu City Board of Education
Takasago 24-6, Ebetsu, Hokkaido 〒067-0074
Tel: 011-381-1049 Fax: 011-382-3434